

道内空港の運営の民間委託に係る取組について

1 趣 旨

道は、国土交通省、旭川市、帯広市とともに、7月3日に実施した北海道内7空港[※]の一括運営委託に係る優先交渉権者の選定について、客観的評価結果及び優先交渉権者の提案概要を公表（8/9）しました。

※ 地方管理空港（女満別）、国管理空港（新千歳、稚内、釧路、函館）、特定地方管理空港（旭川、帯広）。

2 客観的評価結果

（1）優先交渉権者

北海道エアポートグループ

代表企業：北海道空港株式会社

※優先交渉権者構成企業は別紙のとおり。

※なお、優先交渉権者と基本協定及び実施契約の締結に至らなかった場合における次点交渉権者として、Sky Sevenを選定した。

（2）審査結果概要（第二次審査）

項目	優先交渉権者	次点交渉権者
コンソーシアム名	北海道エアポートグループ	Sky Seven
得点	279.4点	239.5点

3 提案概要

現在、新千歳空港に集中している国際ゲートウェイとしての機能を7空港に分散・拡大することなどにより、7空港全体で路線数や旅客数の拡大を図るとともに、観光流動づくりや地域活性化など30年間にわたり、様々な取り組みを行っていくことが予定されている（詳細別添）。

4 今後のスケジュール（予定）

令和元年10月頃 運営権設定・実施契約の締結
 令和2年1月15日 7空港一体のビル経営開始
 令和2年6月1日 新千歳空港運営事業開始
 令和2年10月1日 旭川空港運営事業開始
 令和3年3月1日 稚内空港・釧路空港・函館空港・帯広空港・女満別空港
 運営事業開始

(別紙)

コンソーシアム名	代表企業	コンソーシアム構成員
北海道エアポート グループ	北海道空港 株式会社	三菱地所株式会社 東京急行電鉄株式会社 株式会社日本政策投資銀行 株式会社北洋銀行 株式会社北海道銀行 北海道電力株式会社 株式会社サンケイビル 日本航空株式会社 ANA ホールディングス株式会社 三井不動産株式会社 三菱商事株式会社 岩田地崎建設株式会社 株式会社道新サービスセンター 株式会社電通 大成コンセッション株式会社 損害保険ジャパン日本興亜株式会 社